

会社に戻って、すぐ“実践”できる! 「もの作り」収益改善セミナー

コストダウンリーダー 養成学校

第4回

3ヶ月集中突破!! ...全3日間

大宮
開催

—— コスト削減のプロにしてお返しします! ——

対象者

職種 / 製造、資材・外注、技術・設計・生産管理部門で働いている人
役職 / 主任、係長、課長、部長、工場長、中小企業の経営者



【講師】

収益改善コンサルタント
西田雄平 (にしだ ゆうへい)

(株)西田経営技術士事務所 常務取締役。2009年法政大学経営学部を卒業後、ミネベアアミツミ(株)に入社し購買管理の実務を経験。若干24歳で同社最大の生産拠点であるタイ工場に赴任。現地マネジメントに加え、アジア諸国の経営者とタフな商談や価格交渉を行う。

現在、収益改善コンサルタントとして全国の中小製造業へ「IPP:収益改善プログラム」導入活動中。顧問先の営業利益率をたった3年間で0.1%から3.4%に向上させるなど、利益創出に大きく貢献。官公庁や企業でのセミナー実績も豊富。

〈講師実績〉

大手、官公庁……35回 (日刊工業新聞社、中小企業大学校、東京商工会議所、ポリテクセンターなど)

自社開催……42回 (値決め経営のツボ、小ロットに勝つ!もの作り経営、もの作り!管理者養成学校、もの作り!収益改善“強化塾”、1日でわかる原価管理の基礎の基礎、1日でわかる生産管理の基礎の基礎など)

企業内研修……多数 (IPP導入研修会、新入社員研修「もの作り入門塾」、もの作り管理者の基礎知識・ムダ取り技法 など)

新型コロナウイルス感染防止対策 ～お客様の安心・安全のために～

(1)会場について

- ①会場◆ソニックシティ 601または604会議室
- ②広さ◆定員24名に対して、約133平米(収容可能人数78名)と大きめの部屋を用意。
- ③換気◆1)建物の構造上、窓の開閉はできませんが、1時間に2～3回、外気を取り入れながら自動空調による換気を行います。
2)1時間に1回の休憩を入れ、出入口扉を開放します。
- ④消毒◆施設のドアノブ・机・いす・電気のスイッチは、セミナーの前に消毒いたします。

(2)講師について

- ①マスク着用の上、講義を行います。
- ②講師はワクチン接種済みで、日頃から基本的な感染予防を実施しております。

(3)受講者様へのお願い

- ①マスク着用、手指の消毒をお願いします。
- ②受付時に体温測定を実施いたします。37.5度以上の方は入室できませんので、ご了承ください。
- ③体調が優れない方のご来場はご遠慮ください。
※代理出席は可能です。
※途中欠席者には、後日テキストと音声データを送付いたします。

“製造業のための” 収益改善コンサルティング会社
株式会社 西田経営技術士事務所

「今年は全社一丸となって10%コストダウンしよう！」
年頭によく耳にする挨拶です。

「笛吹けどもおどらず」—多くの会社では、6か月経っても
1年経っても一向に“月次決算”がよくなって来ない。
なぜか？

「原価計算書」を片手に、実行していないからです。
失敗企業は、すぐ“現場改善”に走ります。
その結果は—

「現場はスッキリしたなあ」

「物も見やすくなったし、取り出しやすくなったよね」

⇒でも利益は……増えてこない。

私はこのような失敗企業を、何百社と診てきました。

コストダウンが一向に進まない企業は、まず以下の方程式
を穴が開くほど見てください。実に当たり前のことに気付く
はずです。

<コストダウンの方程式>

① 材料費 \searrow = 仕入れ単価 \searrow × (員数 \searrow + ロス \searrow)

② 加工費 \searrow = 直接労務費 \searrow + 設備費 \searrow
= {(マンST \searrow + ロス \searrow) × マンレート \searrow +
(マシンST \searrow + ロス \searrow) × マシンレート \searrow }

③ 間接費 \searrow = 加工費 \searrow × 間接費レート \searrow

※STとは、標準時間のことを言う。

多くの失敗企業は、「材料費を削減しろ」「加工費をもっと
下げる」に終始しています。

これではダメ！

原価を劇的に切り下げるには、方程式にあるように**各
項目を矢印のように引き下げねばならないのです。**

しかも、**上手にメンバーに割り振って**。(たとえば、材
料費の仕入れ単価を切り下げるのは購買部門が、員数を削減
するのは設計部門が、ロスを減らすのは製造部門が分担しま
す)

もちろん、“**科学的手法**”を駆使して。

「こんな単純なことで、年間200万円も下がったの！」

「えっ、これって他の部署にも展開できるよね。そうなると
年間数千万は下がるね」実際に私の指導を受けた企業様から
は、驚きの声が上がってきます。

コストダウンは闇雲に行っても、絶対に進みません。

下手な鉄砲はどれだけ打っても的に当たらないのです。

「原価計算書」を片手に、コストダウンの方程式を解いてい
けば、あっという間に年間数千万円程度のコストは下げられ
ます。私にはその自信があります。今まで、個別企業でしかお
教えしてこなかった手法について、そのノウハウを伝授致し
ます。

株式会社 西田経営技術士事務所
常務取締役

西田 雄平

セミナーカリキュラム

プログラム
【第1日目】

第1部：入門編

■セクション1 まずは、コスト(原価)について知る

1. コスト(原価)とは何か？
2. 原価には2種類ある！
3. “もの作り企業にじっくりくる” 原価計算の方法
(1)悔るな！正しい材料費の計算方法【実習】
(2)人と機械に分けよ！正しい加工費の計算方法【実習】
4. 原価意識より利益意識

■セクション2 西田式!コストダウンを成功させるワザ

1. 利益一覧表から“病人”を探し出せ！【実習】
2. 原価計算書から“病巣”を見つけ出せ！【実習】
3. やってて面白い！タテのコストダウン！
4. 改善基本精神10ヶ条



第2部：材料費を削減する

■セクション3 材料費を切り下げる具体策

1. 正しい材料費の計算方法を復習する
2. 材料費削減の三原則
3. 今だけ見るな！仕入れ単価は中長期で下げる！
 - (1)その王道-標準化
①標準化とは？
②標準化を上手に進めるコツ
 - (2)勝てる価格交渉は準備で決まる
①価格交渉“5つのワザ”
4. 員数を少なくする
 - (1)簡単！VEのワザを使い！
 - (2)ECRSを実践せよ！
 - (3)軽薄短小を考えよ！
 - (4)VE手法によるコストダウン体験【実習】
5. 材料ロスを小さくする
 - (1)材料ロスの種類を知る
 - (2)材料ロス削減の9手順
 - (3)「切り替えロス」を小さくする具体策
 - (4)「歩留りロス」を小さくする具体策
 - (5)「不良ロス」を小さくする具体策
6. 会社に戻って実践するには、どうすればよいか考える【検討】

セミナーから学べる事

★第1日目

第1部：入門編

…原価計算の基本やコストダウンの基本的な進め方について、お教えします。

第2部：材料費の削減

…営業利益に直結する材料費の削減方法について、単なる仕入れ単価の削減だけではなく、VE手法や標準化によるコストダウン手法をお教えします。

★第2日目

第3部：直接労務費の削減

…加工費の内の直接労務費の削減方法について、省人化やムダ取りだけではなく、生産方式をバッサリと切るコストダウン手法をお教えします。

第4部：設備費の削減

…加工費の内の設備費の削減方法について、単に稼働率を上げる方法ではなく、設備を止めることなく、しかも早く動かす方法をお教えします。

★第3日目

第5部：段取り費の削減

…多品種少量生産において、大きなウエイトを占める段取り費の削減方法について、他社の成功事例を交えながら、その具体的なアプローチ方法をお教えします。

第6部：間接費の削減

…まず、間接費の原価算入方法をお教えします。次に、まだ誰も教えていない間接費の削減方法について、他社の成功事例を紹介しながらお教えします。

本校の特徴

1. 3ヶ月間で3回の集中講義。
2. 合計15個以上の実習を通して、体で学ぶことができる。
3. 明日から実践できるよう多数のフォーマット付き。
4. 他社の成功事例を多く取り入れた具体的セミナー。

このような企業様へ

- (1) 掛け声ばかりで、コストダウンが一向に進まない企業様
- (2) 売上が下がっているのに一向に残業が減らない企業様
- (3) 現場からいつもいつも人が足りないと言ってくる企業様
- (4) たまに現場へ行くと、ぶらぶらしている作業員が目立つ企業様
- (5) 止まっている機械がやたらと目につく企業様
- (6) 以前と比べて「生産性が落ちたな」と感ずる企業様
- (7) お客様が要求するコストについて行けない企業様



プログラム 【第2日目】

第3部：直接労務費を削減する

■セクション1 直接労務費を切り下げる具体策

1. 正しい直接労務費の計算方法を復習する
2. 直接労務費削減の三原則
3. 賃率（マンレート）を切り下げる
4. 作業時間を短くする方法
 - (1) まずはST（標準時間）の明示だ！
 - (2) 能率の悪い作業者をあぶり出せ
 - (3) 作業速度を速める方法
5. 各種ロスを小さくする方法
 - (1) 工場にはびこる7つのムダ【実習】
 - (2) 5つの手待ちのムダをなくせ【実習】
6. 発展形！“個”の改善より“流れ”の改善【実習】
7. 会社に戻って実践するには、どうすればよいか考える【検討】

第4部：設備費を削減する

■セクション2 設備費を切り下げる具体策

1. 正しい設備費の計算方法を復習する
2. 設備費削減の三原則
3. 賃率（マシンレート）を切り下げる
 - (1) まずは、“稼働率の本当”を知れ！
 - (2) 稼働率を上げると、なぜ原価が下がるのか？
 - (3) 軽視するな！運転費を引き下げるコツ
4. 3つの停止ロスをなくす
 - (1) 段取り停止ロスの削減
 - (2) 故障停止ロスの削減
 - (3) 材料・部品交換停止ロスの削減
5. 2つの速度ロスを小さくする
6. 会社に戻って実践するには、どうすればよいか考える【検討】

プログラム 【第3日目】

第5部：段取り費を削減する

■セクション1 小ロットでも勝つ！その具体策

1. なぜ小ロット化が加速するのか？
2. 段取り費は別途切り出せ！その正しい計算方法
3. 段取り費の削減手法
 - (1) 段取り停止ロスの削減
 - ① 現状分析をしっかりと行え！
 - ② 対象を絞り込め！
 - ③ 最強ツール：作業工程分析を使いこなせ！【実習】
 - ④ 効果の確認はビフォー・アフターで示せ！【実習】
 - ⑤ 全社展開で段取り費を激減させよ！
4. 会社に戻って実践するには、どうすればよいか考える【検討】

第6部：間接費を削減する

■セクション2 間接費を切り下げる具体策

1. 間接費とはどんな費用か？
2. 間接費の位置づけ
3. 間接費を原価に入れないと、どのような問題が生ずるか？
4. あなたの会社の原価計算は、間接費の扱いはどうなっているか？
5. 間接費を製品1点1点に原価算入する方法
 - (1) 間接費レートの基本を学ぶ
 - (2) 間接費レートの計算方法を体験する【実習】
 - (3) 間接費の計算方法を体験する【実習】
6. 間接費削減の二原則
 - (1) 間接労務費を切り下げる具体策
 - (2) 間接諸経費を切り下げる具体策
7. 会社に戻って実践するには、どうすればよいか考える【検討】

理解を深めて頂くための“2つの仕掛け”

1. 一方通行にならないよう設問形式を多用し、受講者の皆さんに考えて書いて頂く時間を設けてあります。
2. 会社へ帰って、すぐに実践できるように、3日間で15個以上の実習を取り入れてあります。



- ・ 個別企業様での指導は、過去20年で数10回以上実施しております。
- ・ 2016年 第1回
- ・ 2018年 第2回
- ・ 2019年 第3回



個別企業様の受講者の声

- 理論に基づいた科学的コストダウン手法が目から鱗の体験でした。しかもすぐに実践できる内容ばかりでした。
(静岡県 購買課長 松田和彦)
- セミナーに実習が組み込まれていたため、とても分かり易い内容で大変満足しています。
(東京都 製造課長 緒方充博)
- いつも中途半端に終わっていたコストダウン活動の原因が、知識不足によるものだと気づきました。理論と数字を武器に再出発しようと思います。
(群馬県 生産管理部長 小野正志)

◆実施日時

- 第1日目：2022年4月22日(金) 10:00~16:30
 第2日目：2022年5月20日(金) 10:00~16:30
 第3日目：2022年6月17日(金) 10:00~16:30

◆場所

ソニックシティビル
 〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5
 ソニックシティビル 6F
 ◆アクセス …… JR大宮駅西口から徒歩5分

◆参加費用

全3日間の総合計：99,000円(税込)／おひとり様
 3名以上でお申込みの場合は、全員89,000円(税込)／おひとり様とさせていただきます。
 3日間コースを分割して受講することはできません。
 ただし、参加者の途中変更は可能です。
 途中欠席されても返金はできませんので、ご了承ください。
 (途中欠席者には、後日テキストと音声データを送付いたします。)

◆セミナーのお申込み・代金のお支払い方法

- ① 下記の「申込書」をFAXしてください。
- ② FAX受領後、当社より「セミナー受付完了」のFAXをいたします。2営業日以内に当社からのFAXが届かない場合、お手数ですがご連絡ください。
- ③ 受付完了後、当社より「受講票」および「請求書」を郵送させていただきます。
- ④ 「請求書」に記載の参加料金を指定口座にお振込みください。
- ⑤ 当日セミナー会場へお越しください。

◆主催・お問合わせ先

株式会社 西田経営技術士事務所
 〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町8番2号
 BIZMARKS日本橋茅場町1F
 TEL:03-6411-1264 FAX:03-6411-1265
 http://www.ni-g-j.co.jp E-mail:daihyou@ni-g-j.co.jp
 お問合せ担当者 業務 西田^{まみ}麻美

セミナーNo.220422「コストダウンリーダー養成学校」セミナー申込書

FAX 03-6411-1265 (24時間受付中!)

ふりがな			
会社名			
所在地	□□□□□□□□		
TEL番号			FAX番号
メールアドレス			
連絡担当者	部署	氏名 (ふりがな)	
参加者	役職名	ふりがな 氏名	役職名 氏名
	役職名	ふりがな 氏名	役職名 氏名

※ノウハウ保持のため、同業者・個人の参加はお断りいたします。
 ※入手した個人情報につきましては、本セミナーの連絡および弊社活動のご案内のみに使用させていただきます。
 ※当社代表取締役 西田順生は、わが国の「技術士法」によって、「守秘義務」「信用失墜行為の禁止」が課せられていますので、ご安心ください。